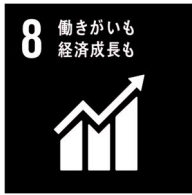


一宮日刊記者クラブ同時



本事業は、SDGsの「8 働きがいも経済成長も」「9 産業と技術革新の基盤をつくろう」に資する取組です。

2026年6月12日(金)
あいち産業科学技術総合センター
尾張繊維技術センター素材開発室
担当 松浦、池口、村井
電話 0586-45-7871(代表)
愛知県経済産業局産業部産業科学技術課
管理・調整グループ
担当 中西、高玉
内線 3405、5468
ダイヤルイン 052-954-6347

「繊維技術セミナー」の参加者を募集します

あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター(一宮市。以下「センター」という。)では、一般社団法人日本繊維機械学会東海支部、公益財団法人尾州ファッションデザインセンター(一宮市)及び愛知県繊維振興協会(一宮市)と共催で、繊維業界で注目されている取組を紹介する「繊維技術セミナー」を開催します。

本セミナーでは、高機能性と低環境負荷を両立させるナノ多孔ファイバー^{※1}『Craze-tex[®]』クレーズテックスや、繊維素材のみを用いたしなやかな外力センサ、水分/湿度センサの開発について紹介します。

参加費は無料です。繊維関連の県内中小企業の方々を始め、どなたでも参加できますので、多くの皆様の御参加をお待ちしています。

1 日時

2026年7月16日(木) 午後1時30分から午後3時30分まで
(受付開始：午後1時)

2 開催形式

(1)会場

あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター 3号館4階技術研修室
(一宮市大和町馬引字宮浦35) 電話:0586-45-7871(代表)

(2)オンライン配信

Web会議システム「Microsoft Teams」によるオンライン配信
(映像及び音声の配信のみです。講演資料の配布はありません。)

3 内容

時間	内容
13:30 ～14:30	<p>講演1</p> <p>「岐阜大学発、“逆転の発想”から生まれた繊維Craze-tex®で、 世界の感染症課題を解決する」</p> <p>ファイバークレーズ FiberCraze株式会社 代表取締役社長 長曾我部 竣也氏</p> <p>プラスチックの欠陥とされる破壊現象を制御し、ケミカルフリー※²で繊維に多孔構造を形成する世界初のナノ・クレージング技術。この岐阜大学発技術をコアとした、高機能性と低環境負荷を両立させるナノ多孔ファイバー『Craze-tex®』の開発事例を御紹介します。デング熱・マラリアなどの蚊による感染症や、繊維業界が抱えるエネルギー・水の環境問題を新世代の繊維で解決します。</p>
14:30 ～15:30	<p>講演2</p> <p>「繊維素材を用いたしなやかなセンサとその応用」</p> <p>地方独立行政法人 大阪産業技術研究所 研究主幹 宇野 真由美 氏</p> <p>近年、フィジカルAI※³やロボティクスの新たな進展とともに、様々な形状に取り付け可能なセンサのニーズが高まっています。我々は、繊維素材のみを用いたしなやかな外力センサ、水分/湿度センサを新たに開発しました。その開発背景と、センサ構造と原理、センサ系を実装した織物や編物、これらを用いた応用例について御紹介します。</p>

4 対象

繊維業界の県内中小企業の方々を始め、どなたでも参加できます。

5 定員

会場30名、オンライン配信40名(それぞれ申込先着順)

6 参加費

無料(ただし、通信機器代・通信料は自己負担です。)

7 申込方法

次のいずれかの方法により、お申込みください。

※申込時点で定員に達していた場合は、早急にお断りの連絡をします。

(1) Webページ

以下のURL又は二次元コードからセンターのWebページにアクセスし、「講演会・研修会等参加申込みフォーム」に御記入ください。

申込後に自動返信にて確認メールを送信します。

<https://www.aichi-inst.jp/owari/other/seminar/>



二次元コード

(2) メール

件名を「繊維技術セミナー 参加申込」とし、企業名、所在地、所属、氏名、電話番号、メールアドレス、参加方法（会場又はオンライン配信）を記入の上、「9 申込み・問合せ先」までお送りください。

(3) FAX

別添ちらし裏面の参加申込書に必要事項を御記入の上、「9 申込み・問合せ先」までお送りください。

参加申込書はセンターで配布するほか、センターのWebページからダウンロードできます。

<https://www.aichi-inst.jp/owari/other/seminar/>

8 申込期限

2026年7月13日(月) 午後5時

定員になり次第締め切ります。その際はセンターのWebページでお知らせします。

<https://www.aichi-inst.jp/owari/other/seminar/>

9 申込み・問合せ先

あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センター

素材開発室(担当 松浦、池口、村井)

一宮市大和町馬引字宮浦35

電話：0586-45-7871(代表)

メール：owari-seminar@aichi-inst.jp

FAX：0586-45-0509

10 主催

愛知県、一般社団法人日本繊維機械学会東海支部、公益財団法人尾州ファッションデザインセンター、愛知県繊維振興協会

【参考】

○一般社団法人日本繊維機械学会

繊維ならびに繊維機械に関する学術の進歩発展を図り、かつこれに関する工業の発展に資することを目的として設立。

設立 1948年

所在地 大阪府大阪市西区^{うつぼほんまち}鞆本町1-8-4 大阪科学技術センター6階

事業内容 繊維並びに繊維機械に関する研究及び調査、繊維並びに繊維機械に関する研究集会及び学術交流、他

○公益財団法人尾州ファッションデザインセンター

繊維産業を代表とする尾張西部地域の地場産業振興を図るため設立。

設立 1982年8月7日

2013年4月1日公益財団法人へ移行

代表者 理事長 ^{なかのまさやす}中野正康(一宮市 市長)

所在地 一宮市大和町馬引字南正^{みなみまさがめ}亀4番地1

事業内容 情報の収集・提供、新商品開発、人材養成などの振興事業、ファッション情報の収集・提供事業、他

○愛知県繊維振興協会

公益財団法人尾州ファッションデザインセンターと協力し、繊維業界の振興を図るため設立。

設立 1981年4月1日

代表者 会長 ^{とよしまとしあき}豊島俊明(一宮商工会議所会頭)

所在地 一宮市大和町馬引字南正亀4番地1

事業内容 繊維製品の品質改善向上の研究、販売促進、ファッション研究、他

【用語説明】

※1 ナノ多孔ファイバー

ナノサイズ（100万分の1ミリメートル）の微細な孔（あな）が無数に存在する繊維。

※2 ケミカルフリー

製造工程で化学薬品を使用せずに処理すること。Craze-tex®は、化学薬品を使用するのではなく、物理的な力を加えることによって繊維に多孔構造を形成している。

※3 フィジカルAI

センサやカメラで現実空間を計測し、その結果に基づいてロボットを動作させるAI（人工知能）。

繊維技術セミナーのご案内

あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センター（愛知県）
（一社）日本繊維機械学会東海支部
（公財）尾州ファッションデザインセンター
愛知県繊維振興協会

繊維業界の皆様へ、製品品質の向上、新商品開発、情報収集等に役立てていただくため、「繊維技術セミナー」を開催します。

中小企業の方々を始め、どなたでも参加できますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時： 2026年 7/16(木) 13:30~15:30
(受付開始：13:00)

会場： あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター
3号館 4階技術研修室（一宮市大和町馬引字宮浦35）
及びオンライン配信（Microsoft Teams）
※オンライン配信は、映像及び音声の配信のみです。講演資料の配布、
質問の受付はございません。

受講料： 無料(オンライン配信の場合、通信料は自己負担となります。)

定員： 会場30名、オンライン配信40名(申込先着順)

「岐阜大学発、“逆転の発想”から生まれた繊維

Craze-tex®で、世界の感染症課題を解決する」

13:30~14:30

講師：FiberCraze（株） 代表取締役社長 長曾我部 竣也 氏

内容：プラスチックの欠陥とされる破壊現象を制御し、ケミカルフリーで繊維に多孔構造を形成する世界初のナノ・クレーシング技術。この岐阜大学発技術をコアとした、高機能性と低環境負荷を両立させるナノ多孔ファイバー『Craze-tex®』の開発事例をご紹介します。 Deng熱・マラリアなどの蚊による感染症や、繊維業界が抱えるエネルギー・水の環境問題を新世代の繊維で解決します。

「繊維素材を用いたしなやかなセンサとその応用」

14:30~15:30

講師：（地独）大阪産業技術研究所 研究主幹 宇野 真由美 氏

内容：近年、フィジカル AI やロボティクスの新たな進展とともに、様々な形状に取り付け可能なセンサのニーズが高まっています。我々は、繊維素材のみを用いたしなやかな外力センサ、水分/湿度センサを新たに開発しました。その開発背景と、センサ構造と原理、センサ系を実装した織物や編物、これらを用いた応用例についてご紹介します。

※お申込みは裏面を参照ください。

【申込み方法】

会場参加またはオンライン配信のどちらかを選択の上、以下のいずれかの方法でお申込みください。

■Web ページからお申込みの場合

<https://www.aichi-inst.jp/owari/other/seminar/>

上記 URL 又は二次元コードより、当講演会の欄の「申込」から「講演会・研修会等参加申込みフォーム」に下記必要事項をご記入の上お申込みください。お申込み後、自動返信メールにて、講演会・講習会等申込み確認メールが届きます。

(必要事項) 講演会・研修会名：繊維技術セミナー

受講予定日：2026.7.16

備考欄：参加方法（会場またはオンライン配信）



■メールでお申込みの場合

件名に「繊維技術セミナー 参加申込」と入力し、**企業名、所在地、所属、氏名、電話番号、メールアドレス、参加方法（会場またはオンライン配信）**をご記入の上、**owari-seminar@aichi-inst.jp** まで、お申込みください。

■FAX でお申込みの場合

下欄に記入の上、**0586-45-0509** まで FAX でお申込みください。

【ご注意】

- (1) オンライン配信は映像及び音声の配信のみです。講演資料の配布及び質問の受付はありません。ご了承の上、お申込みください。申込締切り後、メールで参加方法を連絡します。
- (2) 参加受付証は発行しません。
- (3) お申込み時点で定員に達していた場合は、電話又はメールにて早急にお断りの連絡をします。
- (4) ご記入いただいた個人情報は、セミナー情報の提供等、あいち産業科学技術総合センターからの各種連絡及び講師との情報共有においてのみ使用します。ご了承の上、お申込みください。

【申込期限】

2026年7月13日(月) 17時

【最寄り駅から会場への経路】

名鉄一宮駅、JR 尾張一宮駅より名鉄バスターミナル 2 番のりば乗車「繊維センター前」下車徒歩 1 分

あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター 素材開発室 松浦、池口、村井

〒491-0931 一宮市大和町馬引字宮浦 35 電話 0586-45-7871

「繊維技術セミナー（2026年7月16日（木）開催）」参加申込書

FAX：0586-45-0509 尾張繊維技術センター 素材開発室 松浦、池口、村井あて

企業名				所属/氏名		
連絡先	TEL	FAX				
	電子メール	参加方法 どちらか☑	会場☐	オンライン配信☐		
所在地						

あいち産業科学技術総合センターニュースのメール配信を新規にご希望の方は、チェックしてください。☐